

最高裁判所 契約監視委員会 議事概要

開催日及び場所	令和4年1月25日(火) 最高裁判所中会議室
委員	委員長 野澤正充(立教大学法学部教授) 委員 山内久光(弁護士) 委員 佐々木伸(元会社員)
対象期間	令和3年4月2日～令和3年9月30日
契約の現状等の説明	令和3年度上半期における契約状況について
個別審議案件 (5件)	<p>契約件名：事件記録用ファイルの購入</p> <p>契約金額：14,693,901円</p> <p>契約締結日：令和3年8月3日</p> <p>契約方式：一般競争入札</p> <p>契約庁：最高裁判所</p>
	<p>契約件名：令和3年度行政事件等裁判例の仮名処理業務</p> <p>契約金額：429,275円</p> <p>契約締結日：令和3年6月15日</p> <p>契約方式：一般競争入札</p> <p>契約庁：最高裁判所</p>
	<p>契約件名：図書及び雑誌等の製本作業</p> <p>契約金額：2,205,280円</p> <p>契約締結日：令和3年6月29日</p> <p>契約方式：一般競争入札</p> <p>契約庁：最高裁判所</p>
	<p>契約件名：データセンタ基幹インフラウイルス対策ソフトウェアバージョンアップ対応</p> <p>契約金額：31,149,800円</p> <p>契約締結日：令和3年7月15日</p> <p>契約方式：一般競争入札</p> <p>契約庁：最高裁判所</p>
	<p>契約件名：K A J O _ J 入力システム V7等の購入</p> <p>契約金額：1,618,760円</p> <p>契約締結日：令和3年7月14日</p> <p>契約方式：一般競争入札</p> <p>契約庁：最高裁判所</p>
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり

次回抽出委員の指定	佐々木委員を次回委員会における審議案件抽出委員に指定
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし
その他	今回も前回同様、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、オンライン会議による開催とした。 次回委員会の開催日は、追って日程調整する旨、確認した。 なお、開催方法については、言及していない。

(別紙)

意見・質問	回答等
<p>個別審議案件</p> <p>(1) <u>事件記録用ファイルの購入</u></p> <p>(問) 一者入札の解消のための方策として、業者への声掛けとしているが、何か入札者が複数になるような工夫はあるのか。</p> <p>(意見) 裁判所の特注品だと、一度コストをかけて設備投資した業者しか落札できないのではないか。そうすると入札ではなく、参考価格を適正に算出して随意契約とする方法も合理性があるのではないか。</p> <p>(問) ファイルは特殊なものなのか。市販されているファイルを使用することはできないのか。</p> <p>(2) <u>令和3年度行政事件等裁判例の仮名処理業務</u></p> <p>(問) 秘匿性の高い情報を扱っているが、情報漏洩を防ぐための実効性のある方策が契約上担保されているのか。</p>	<p>(答) 今まで参加したことのない業者に順次声掛けをして、入札参加者を広げていきたいと考えている。</p> <p>(答) 本件ファイルは事件記録を管理しやすいよう背表紙に事件番号札を収納する箇所があり、表紙と裏表紙にはメモ等を保管するポケットがある。また頑丈に作られているため、市販のファイルは使用できない。</p> <p>(答) 請書にある一般的な秘密保持条項のほか、仕様書の付帯事項として情報漏洩防止措置を講じセキュリティ確保の態勢の構築を定めている。 なお、秘密保持の観点はさらなる方策が必要であるか検討していきたいと考える。</p>

<p>(3) <u>図書及び雑誌等の製本作業</u></p> <p>(問) 大学や図書館でも製本をしているので、業者は多く存在していると思われるが、なぜ参入してこないのか。</p>	<p>(答) 入札説明書を受領した業者に確認したところ、小規模な業者が多く、裁判所のロットに対応できないとの回答があった。今後は、大学や図書館などからも参入業者に関する情報を収集していきたい。</p>
<p>(4) <u>データセンタ基幹インフラウイルス対策ソフトウェアバージョンアップ対応</u></p> <p>(問) バージョンアップ対応自体は、特殊な作業ではないと思われるが、他の業者が参入してこなかった理由は何が考えられるか。落札業者に何か優位性があるのか。</p>	<p>(答) 基幹インフラは各種システムに共通機能として結び付けられているため、各種システムの運用業者とやり取りをする必要があるなど、既に出来上がっているシステム全体の中で作業することが難しいのではないかと思われる。なお、基幹インフラの運用保守業者が本件の落札業者であった。</p>
<p>(5) <u>K A J O J 入力システム V7等の購入</u></p> <p>(問) 日本加除出版は直接販売していないのか。</p> <p>(意見) 競争原理が働くよう、引き続き複数業者の参加についての工夫、努力をされたい。</p>	<p>(答) 直接販売はしているが、今まで入札に参入してきたことはない。</p>